

## ○ 平成 23 年度実施事業概要及び平成 24 年度事業計画

### I 平成 23 年度実施事業概要

1 平成 23 年度に実施した主な公益事業は、次のとおりです。

#### (1) 公益事業（一般）

##### イ 船積有害貨物の安全対策に関する調査研究

船積危険品の性状、積付方法、応急処置等の安全対策に関する調査研究を行い、その成果を海事関係者が利用できるよう「危険物船舶運送安全データブック」に掲載しホームページで公開しました。

##### ロ 船舶津波災害の減災対策に関する支援体制の調査研究

東南海・南海地震に伴う津波対策のうち、大阪湾諸港における入出港支援体制の現状を調査し、その結果を船舶の地震津波対応（港外避難、係留強化等）のために必要な条件等と比較した上で検討すべき課題を抽出し、船舶被害の減災対策に資するため取りまとめました。

##### ハ 大阪湾における A I S 搭載船舶通航実態の調査研究

A I S 搭載船のデータ等を用いて、大阪湾内を航行する船舶の航行実態等を調査解析し、大阪湾内の船舶の交差海域および通航上の注意海域を抽出し安全上の問題点を検討し取りまとめました。

##### ニ 大阪湾における台風・大型低気圧避泊に関する調査研究

昭和 6 3 年から平成 7 年にかけての「大阪湾台風避泊対策調査」及び平成 1 7 年の「台風対策の現況に関する基本的事項の調査」を踏まえ、近年港湾施設の状況が整備された中での、台風や大型低気圧来襲時における大阪湾内の避泊船の実態を A I S データ等により解析しました。

##### ホ 海難防止強調運動の実施

全国海難防止強調運動及び特定の海難に係る地方海難防止運動を推進するため、推進連絡会議等を開催し地域の特性を踏まえた実施計画と推進方法を策定し、官民あげて実効ある活動を展開しました。

##### ヘ 「会報」の刊行、ホームページ・データベースの充実

調査研究の成果等を取りまとめ「社団法人神戸海難防止研究会会報」として年 4 回会員及び関係者に配布しました。またホームページ及びデータベースの充実・更新を図り、海事関係者はもとより広く一般に広報し、海難防止思想の啓発に努めました。

##### ト 定例会議の開催

###### ① 「月例会」

毎月（5,8,12 月を除く）「月例会」を開催し、当会の事業にかかる業務実施状況を報告するほか、海難防止に資するため学識経験者、海事関係機関等

による講演を実施しました。

② 「地域部会」

年1回主要港(大阪港、神戸港を除く)において海事関係者を対象とする「地域部会」を23年度は、11月姫路市において開催し、あわせて海難防止に関する講演等を実施し、海難防止に関する啓発を行いました。

③ 「業務運営委員会」

当会の調査研究業務の運営に関する基本的事項を審議するため、月1回(5,8,12月を除く)「業務運営委員会」を開催しました。

(2) 公益事業)

イ 進路警戒船等船長講習会

進路警戒船等の指定を受けた船舶の船長を対象に海上交通安全法に基づく進路警戒船業務に係る講習会を神戸で開催し23名が受講しました。

2 平成23年度に実施した主な受託事業は、次のとおりです。

(1) 航行安全対策等の調査研究

イ 大阪港主航路工事に伴う航行安全対策検討調査

大阪港主航路浚渫工事に伴う船舶航行安全対策について、平成22年度で抽出した検討課題を整理し、工事施工に係る基本的な考え方をまとめた上で、平成23年度工事に係る航行安全対策を取りまとめました。

ロ 神戸中央航路等整備に伴う船舶航行安全対策調査

神戸中央航路等整備に伴う第六南防波堤工事及び第八南防波堤工事の実施に当たり、平成24年度及び25年度の具体的な工事中の船舶航行安全対策を取りまとめました。

(2) 航行安全情報管理業務

イ 神戸沖埋立処分場航行安全情報管理業務

神戸港第6区水域内の神戸沖埋立処分場における廃棄物海上運搬・廃棄物揚陸業務、護岸工事等の実施に係る入出港船舶、工事作業等の情報を収集・整理し、関係者に提供するとともに、ホームページを活用し広く一般に安全情報を広報周知し、作業海域付近の監視及び警戒船に対する指導等の航行安全情報管理業務を実施しました。

ロ 大阪港航行安全情報管理業務

大阪港航行安全情報管理業務としては、大阪港新島事業休止に伴う新島管理区域の監視、大阪沖埋立処分場付近における廃棄物海上運搬に関する情報の収集・提供、合流部・大関門付近における行き会い防止に関する情報の提供及び大阪港における海上工事作業等に関する情報の収集・整理提供を行いました。また、大阪港主航路浚渫工事に伴う工事情報及び入出港船舶の動静情報を収集・整理し関係者に提供す

るとともに、作業海域付近及び土運船の運航の監視を実施しました。またそれらの情報は、ホームページを活用し広く一般に広報・周知しました。

#### ハ 神戸六甲アイランド沖等航行安全情報管理業務

神戸港航行安全管理業務としては、六甲アイランド地区航路・泊地（-15m）（RC-7）浚渫（付帯施設）築造工事及び六甲アイランド地区航路・泊地（-15m）撤去工事を実施するにあたり、工事の安全確保と円滑な実施及び一般航行船舶の安全確保を図るため、工事作業船及び航路航行船舶の情報等を収集・整理し、関係者に提供するとともに、ホームページを活用し広く一般に安全情報を広報周知し、作業海域付近の監視及び工事作業船運航管理者等への指導・助言等を実施しました。

## II 平成 24 年度事業計画

平成 24 年度の事業計画は次のとおりです。

**(1) 公益事業としては、進路警戒船等船長講習会を引き続き行うほか、次の事業を行います。**

- イ 船積有害貨物の安全対策に関する調査研究
- ロ 津波来襲時の避難船舶二次災害防止対策の調査研究
- ハ 大阪湾における交通流交差海域等の安全確保に関する調査研究
- ニ 大阪湾における台風・大型低気圧避泊に関する調査研究
- ホ 海難防止強調運動の実施
- ヘ 業務運営等に関する定例会議の開催
- ト 調査研究成果及び海難防止思想普及等の広く社会一般への広報活動

**(2) 受託事業としては、神戸沖埋立処分場航行安全情報管理業務及び大阪港航行安全情報管理業務を継続して行うほか、委託により必要な調査事業を行います。**